

実務経験証明書【講習・試験申込みの記入例】

「講習・試験申込書」にチェックされた内容と同じ箇所に「✓」を入れてください。
合格後の講習修了証に「実務経験を有する建設業の種類」として記載されます。

係る受講申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

証明者名 _____ 社印 _____ 建設業許可番号 _____
住所 _____
代表者氏名 _____ 代表者印 _____

実務経験を証明していただく**事業主の方に**、下記表の実務経歴に相違のない旨の証明として**記入・捺印していただく欄**です。
ご自身の会社（自営）での実務について証明される場合はご本人による証明でも構いません。

申込者について記入してください。

建設業の種類	下記の中で該当するものを1つ選び(✓)を入れてください				
<input checked="" type="checkbox"/> とび、土工・コンクリート工事	<input type="checkbox"/> 石工事	<input type="checkbox"/> タイル・れんが・ブロック工事			
受講申込者の氏名			証明者との関係		
受講申込者の住所	〒 _____		生年月日	昭和 平成 _____年 _____月 _____日	

実務経歴記入欄

工事名	作業内容	勤務先名	職長欄	実務経験年数	
鈴木邸エクステリア工事他	建築ブロック及びフェンス工事他	JPEX エクステリア(株)		S(H)R 8年4月～ S(H)R 12年3月	4
東京中学校第2期工事他	外構工事他	"		S(H)R 12年4月～ S(H)R 16年3月	4年0月
田中様アパート外構工事他	建築ブロック及び外構工事	(株)日本建築ブロック	○	S(H)R 16年4月～ S(H)R 19年3月	3年0月
			○	S(H)R 19年4月～ S(H)R 22年3月	3年0月
			○	S(H)R 22年4月～ S(H)R 26年3月	4年0月
実務経験年数の合計 (うち職長経験年数 合計)				年 月 (年 月)	

実務経歴記入欄は、各行に数件ずつまとめた内容（「〇〇様邸他外構工事」とか「〇〇小学校外壁工事他」等）として記入し、「実務経験年数」欄には具体的な実働期間を明記するのではなく、年単位で実務が継続されているような連続した年数表として作成してください。件数の多い場合は裏面にわたって記入して構いません。「合計」欄は、事務局で記入いたします。

記載された工事のうち職長として従事した工事に「○」印をつけてください。

実務経験年数及び期間の合計欄は記入しないでください。事務局で記入いたします。

工事名	作業内容	勤務先名	職長欄	実務経験年数	期間
岡島邸エクステリア工事他	ブロック塀工事他	上原工務店	○	S/Ⓗ/R 26年4月～ S/Ⓗ/R 30年3月	4年0月
三浦邸外構工事他	門廻り改修工事他	〃	○	S/Ⓗ/R 30年4月～ S/H/Ⓔ 5年5月	5年2月
				S/H/R 年 月～ S/H/R 年 月	
				S/H/R 年 月～ S/H/R 年 月	
				S/H/R 年 月～ S/H/R 年 月	
				S/H/R 年 月～ S/H/R 年 月	
				S/H/R 年 月～ S/H/R 年 月	
				S/H/R 年 月～ S/H/R 年 月	
実務経験年数の合計（うち職長経験年数 合計）				年 月（年 月）	

実務経験年数及び期間の合計欄は記入しないでください。事務局で記入いたします。

講習の受講要件

1. 建築ブロック・エクステリア工事の施工現場において10年以上の実務経験を有する者
2. 建築ブロック・エクステリア工事の施工現場において1年以上の実務経験を有する者
3. 次に掲げるいずれかの者

申請者は、署名と捺印を忘れずに記入してください。

- ・1級ブロック建築技能士 ・1級石材施工技能士(石材加工作業技能士/石張り作業技能士/石積み作業技能士) ・1級造園技能士 ・1級タイル張り作業技能士 ・バルコニー施工技能士
- ・1級造園施工管理技士 ・1級土木施工管理技士 ・1級エクステリアプランナー

誓約欄	この証明事項に事実と相違がある場合には合格を取り消されても異存のないことを誓約いたします。
	氏名 Ⓔ